













最終更新日 2017.1.13

議会関係文書(明治～大正)の目録

明治22(1889)年の市制施行から大正元年までに作成された議会関係の公文書です。

※「特定歴史公文書等」の目録は、PDF形式のため、閲覧にはプラグインが必要となります。

No.	簿冊名	冊数	解 説	簿冊目録	件名目録
1	秋田市会議事録	9冊	明治25年(1892年)から明治30年(1897年)まで、明治41年(1908年)から明治44年(1911年)までの秋田市会の議事録です。	 (約51KB)	 (約79KB)
2	秋田市会会議録	16冊	明治22年(1889年)から明治31年(1898年)まで、明治33年(1900年)から明治34年(1901年)まで、明治38年(1905年)から大正元年(1912年)までの秋田市会の会議録です。 市会議事録の別冊又は副本としての性格を持っており、特に明治40年(1907年)以降は、秋田市会から秋田市参事会(参事会については、No.6参事会議事録の解説をご覧ください。)に送付されています。	 (約53KB)	 (約134KB)
3	秋田市会事務簿	23冊	明治22年、明治25年、明治27年(1894年)から明治28年(1895年)まで、明治30年から明治45年(1912年)までの秋田市会の事務処理に関する簿冊です。 市会招集や議案に関する文書が綴られており、初代市長の俸給に関する件(明治22年)や秋田市の「文書編纂及保存規則」の制定に関する件(明治25年)など、秋田市の制度がつくられていく過程を知ることができます。	 (約54KB)	 (約590KB)
4	秋田市会議案綴	8冊	明治38年から明治45年までの議案(秋田市参事会から秋田市会に提出されたもの)に関する簿冊です。 議案の内容、提出理由、提出月日、可決日などが記載されており、当時の秋田市の状況を知ることができます。また、この中に、「市会傍聴禁止会議」の議案に関する簿冊が含まれていることも特徴的です。	 (約53KB)	 (約338KB)
5	秋田市会決議報告	6冊	明治23年(1890年)から明治33年(1900年)まで、明治38年の秋田市会の決議報告に関する簿冊です。 この簿冊により、当時は、秋田市会の決議を秋田市参事会に対して報告するという制度があったことを知ることができます。	 (約52KB)	 (約116KB)
6	秋田市参事会議事録	25冊	明治22年から明治37年(1904年)まで、明治39年(1906年)から大正元年までの秋田市参事会の議事録です。 参事会とは、市長、助役、名誉職参事会員で構成される合議制の執行機関です。主に、市会の議決の執行、市の歳入の管理、市有財産の管理、市の吏員の監督の権限を持っていました。	 (約56KB)	 (約263KB)